

(別添3)

【岐阜県羽島郡笠松町（岐阜県羽島郡岐南町）】

校務DX計画

1. 本計画の目標

羽島郡岐南町及び笠松町の小学校6校及び中学校2校の全てが、業務の効率化、教育の質の向上、教職員・児童生徒・保護者との連携を強化する。加えて、8校教職員間の連携を強化することで、一層の質の高い教育の実現を目指す。

2. 具体策

(1) クラウド利用

- ・ ペーパレス化（会議資料、教材提示、通知文書回覧）
- ・ FAX廃止（学校間及び学校と教育委員会間は、既に廃止。関係諸機関については、学校設置のFAXのリース終了を機にFAX番号も停止する予定を伝え、理解を図る。）
- ・ 名簿データ手入力廃止（住基ネットの学籍簿データを小学校の校務支援システムデータ形式に変換して提供するようにする。）

(2) 1人1台端末利用

- ・ 情報共有（Teamsによる校内情報共有、郡内情報共有）
- ・ 施設予約（Teams、共有Excel）
- ・ 共同編集（Microsoft365による校内職員、8校教職員間の共同編集）
- ・ 児童生徒への情報配信、アンケート（Teams、学習eポータル）
- ・ 家庭学習チェック負担軽減（AIドリルによる自動採点、学習ログ収集）

(3) 次世代型校務支援システムの利用

- ・ 1人1台端末からの利用（学習eポータルからの生体認証ログイン）
- ・ 児童生徒情報の活用（学習eポータルのデータ可視化ダッシュボード）
- ・ 帳簿の電子閲覧・電子保管（印刷不要、押印不要、紛失防止）
- ・ 名簿、出席簿、成績管理のデジタル管理（通知表のみ印刷）
- ・ 保護者とのコミュニケーション（すぐーるによる通知、アンケート、集計）

(4) 生成AIの利用

- ・ テキスト生成AIの活用（教材例文作成、学習ログの評価など）
- ・ 画像生成AIの活用（教材イラスト作成、通知文書用イラスト作成）
- ・ 音声生成AIの活用（教材ビデオの音声合成）

3. 推進方法

(1) 校務DXを推進する組織を明確にする。

- ・ 羽島郡としては、校長会、教頭会、教務主任会
- ・ 各校内では、校内ICT推進委員会

(2) 校務DXの意義を教職員に周知する。

意義・校務の効率化により、本来の職務に注力できるようにする。

- ・「クラウド感覚」を体感し、主体的に教育DX化を推進できるようにする。

(3) クラウド対応の教育情報セキュリティポリシーを教職員に周知する。

- ・ロケーションフリーでのリスク管理を徹底

(4) ICT環境の整備状況に応じ、利活用例及び利活用方法を教職員に周知する。

- ・Teams「羽島郡ICT支援」チームでの配信
- ・職員研修用資料（文書、動画）
- ・ICT支援専門員による研修

(5) 各校の推進状況を把握し、共有する。

- ・文部科学省調査結果を活用
- ・羽島郡ICT推進員による調査、働きかけ

4. KPI（DX化計画の評価指標）

不合理な手入力作業を一掃 100%（R7）

教育情報セキュリティポリシー研修の徹底 100%（R7）

生成AIを校務で活用する 100%（R7）

FAXでのやり取りを廃止（校医、地域団体を除く） 100%（R7）

クラウド環境を活用した校務DXを徹底 100%（R8）